

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉制度論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期 木曜2限	教室名	5校舎7階
担 当 教 員	増田真一	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》 ①精神障害者に関する法制度の体系について理解する。 ②精神保健福祉法、医療観察法等の医療に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解する。 ③生活支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解する。 ④生活保護制度や生活困窮者自立支援制度等の経済的支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解する。 ⑤法制度を適切に活用でき、法制度の限界と課題について考えることができる。						
《成績評価の方法と基準》 定期試験の点数70% 出席点20% 小テスト・受講態度点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 新精神保健福祉士養成講座4 『精神保健福祉制度論』 中央法規出版						
《授業外における学習方法》 様々なメディアで取り上げられる精神障害者関連の問題について積極的に関心を持ち、知る努力をすすめて下さい。 住まいの地域の自治体(市区町村)で配布している福祉関連制度のパンフレット等を入手する事をお勧めします。						
《履修に当たっての留意点》 教科書的な知識に留まらず、様々な周辺知識を貪欲に吸収することを心がけてください。 制度の知識は使うことにありますので、事例を基に制度活用を理解するように努めてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害者に関する法律の体系について説明できるようになる。	テキスト		テキストの該当部分通読
		各コマにおける授業予定	精神障害者に関する法律とその体系、法令・政策・施策・制度の仕組み、ライフサイクルと精神障害者に関する制度や施策			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健福祉法の概要と精神保健福祉士の役割について説明できるようになる。	テキスト		テキストの該当部分通読
		各コマにおける授業予定	精神保健福祉法における目的や構成、障害者手帳、入院形態、入院の方法、人権擁護、精神保健福祉士の役割			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療観察法の概要と精神保健福祉士の役割について説明できるようになる。	テキスト		テキストの該当部分通読
		各コマにおける授業予定	審判・処遇の流れ、処遇の内容、精神保健参与員の役割、社会復帰調整官の役割、医療観察法における精神保健福祉士の役割			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害者の医療に関する課題について説明できるようになる。	テキスト		テキストの該当部分通読 およびテスト対策テスト対策
		各コマにおける授業予定	非自発的入院、意思決定支援、家族等の同意、アウトリーチ、精神科救急、地域移行、地域定着、精神障害者にも対応した地域包括システム、医療観察法の課題			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	相談支援制度と精神保健福祉士の役割について説明できるようになる。	テキスト		テキストの該当部分通読
		各コマにおける授業予定	相談支援制度の概要、制度上の位置づけ、居住支援、精神保健福祉士の役割			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神障害者の生活支援制度に関する課題について説明できるようになる。	テキスト	テキストの該当部分通読
	各コマにおける授業予定	生活支援の考え方、生活支援制度、居住支援制度、居住確保、居住支援における課題と精神保健福祉士の役割		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 就労支援制度と精神保健福祉士の役割について説明できるようになる。	テキスト	テキストの該当部分通読
	各コマにおける授業予定	就労支援制度の概要、労働関連法と制度、就労支援機関、就労支援における課題と精神保健福祉士の役割		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神障害者の経済的支援と精神保健福祉士の役割について説明できるようになる。	テキスト	テキストの該当部分通読
	各コマにおける授業予定	経済的支援の概要、所得保障と経済的負担軽減の制度		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 生活保護制度の概要と意義や役割について説明できるようになる。	テキスト	テキストの該当部分通読
	各コマにおける授業予定	生活保護の概要、生活保護制度における精神保健福祉士の役割		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 生活困窮者自立支援制度と精神保健福祉士の役割について説明できるようになる。①	テキスト	テキストの該当部分通読およびテスト対策
	各コマにおける授業予定	生活困窮者自立支援制度の概要、制度における課題と精神保健福祉士の役割		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 低所得者対策と精神保健福祉士の役割について説明できるようになる。①	テキスト	テキストの該当部分通読
	各コマにおける授業予定	生活福祉資金貸付制度、無料定額診療所		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 低所得者対策と精神保健福祉士の役割について説明できるようになる。②	テキスト	テキストの該当部分通読
	各コマにおける授業予定	無料定額宿泊所、求職者支援制度、法律扶助、災害救助、精神保健福祉士の役割		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神保健と精神科医療に関する施策について説明できるようになる。	テキスト	テキストの該当部分通読
	各コマにおける授業予定	各種医療や精神保健施策の概要、精神保健施策における精神保健福祉士の役割		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神障害者の救済的支援制度に関する課題について説明できるようになる。	テキスト	テキストの該当部分通読
	各コマにおける授業予定	精神障害者の生活実態から見える経済的支援の課題、無年金問題、生活保護被保護者の地域移行の課題 ここまでの振り返りと総まとめ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 精神障害者の生活支援に関する制度の活用方法を説明出来るようになる。	テキスト	テキストの該当部分通読
	各コマにおける授業予定	生活支援制度、就労支援制度、居住支援制度、経済支援制度の利用方法など理解する ここまでの振り返りとまとめ		